



会長 高山泰四郎
幹事 坂本 肇

会長テーマ

「ロータリーの魅力を探ろう！」

例会日／毎週月曜日 12:30～
例会場／トキハ会館 4F
TEL 097-532-0611
FAX 097-532-8386

- ・例会出席によって……
- ・委員会活動の実践で……
- ・地区行事への参加で……
- ・家庭集会の場で……



2013～14年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーを実践し
みんなに豊かな人生を」

R I 会長
RI第2720地区ガバナー
ガバナー補佐

ロンD・バートン
赤山武興
赤嶺 昭

■ 本日のプログラム (5月19日)

12:30 点 鐘
会 食
ロータリーソング 「それでこそロータリー」
ゲスト・ビジターの紹介 会長 高山泰四郎
会長の時間 会長 高山泰四郎
出席報告 出席担当 穂田英一郎
幹事報告 幹事 坂本 肇
委員会報告 「関係委員会」
ニコニコタイム 吉良昌一

13:00 卓話の時間「私とPOLAとの出会い」
田中 美佳 様
(POLA北九州エリアエステインまるい営業所)

■ 第34回例会の記録 (5月12日)

・出席報告 (5月12日)

会員総数	17名(うち名誉会員2名)
5月12日	
出席免除	2名
出席会員数	10名
出席率	66.67%
ゲスト	2名
ビジター	3名
4月14日	
修正出席率	100%

■ 次週の例会 (第36回 5月26日)

下期のクラブ協議会 ～コンパルホールにて

ロータリーソング 【それでこそロータリー】

どこであつてもやあと言おうよ 遠い時には手を振り合おうよ
見つけた時にゃ それでこそ
おいと呼ぼうよ ロ-ロ-ロータリー

会長の時間 (5月19日) 会長 高山泰四郎

「歩く楽しみ」

スポーツに最適の佳い季節となりました。屋外で爽やかな汗を流して身心のリフレッシュを図る機会も増えて来ます。私は若い頃から「歩くこと」が最大の楽しみでした。高校時代は、勢家町の自宅から上野丘高校まで片道約50分かけて歩いて通学していました。私の父も無類の歩き好きで、私もその遺伝子を引き継いでいたのかも知れません。

歩くことの効用は、一つには身心のリフレッシュが図れることです。全身の筋肉を有効に用いることによって、快い疲労感を覚え、気分爽快になります。歩くにつれて「ウォーキング・ハイ」状態になり、スッキリした気分になります。お金が要らないことも、大きな効用かも知れません。

もう一つの歩きの効用は、歩くことによって新たな発想やヒントが生まれることです。何か難題を抱えて悩んでいる時は、先ずは戸外に飛び出して、何も考えずにひたすら歩き続けます。すると、解決策や良いアイデアが浮かんで来ることが良くあります。京都には、かつて西田幾多郎氏が良く歩いていたと言われる「哲学の道」があり、琵琶湖疎水に沿った緑の小径は、正に思索を巡らすのに相応しい雰囲気がありました。先日ご紹介した「文明800年周期説」を唱えた村山節博士も、散歩の途中でアイデアが閃いたそうです。

我がクラブの産みの親である杉村進PGは、毎週トキハ会館の階段を昇られて、例会場まで来られていたことを思い出します。

せわしない世の中、歩くことは最もぜいたくな時間の使い方も知れませんね！私共も若返りと健康のために、日頃もっともっと歩くことをお勧めいたします。今日から早速始めましょう！

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト

赤嶺 昭 様 (RI第2720地区大分第4グループガバナー補佐)
洪 常源 様 (米山奨学生)

ビジター

田代 信雄 様 (福岡RC) 古市 寛 様 (司法修習生)
赤川 治之 様 (大分中央RC)

幹事報告

・会員増強セミナー開催のご案内

日時：6月8日(日) 13:30～16:30

場所：グランメッセ熊本 2F 大会議室

出席義務者：2014～15年度 会長 会員増強委員長

・2013年度～14年度 プライダールパーティーの開催

日時：6月21日(土) 19:00～21:00

場所：大分オアシスタワーホテル 20F

会費：男性 4,000円 女 3,000円

皆さんこんにちは。今日は今年度最後のクラブ訪問です。宜しくお願いします。

今年一年を振り返りますと、ガバナー公式訪問が8月26日に、大分臨海・大分1985・大分南・大分城西の4クラブ、27日に大分・大分キャピタルの2クラブ、10月1日に大分中央・大分東の2クラブでした。26日にはガバナー歓迎食事を都町で行い、50名以上の会員が参加して公式訪問共々大成功でした。12月には都町の清掃活動、今年の2月にはIM、3月15・16日には人吉での地区大会、全てに多数のご参加を頂き、誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

ガバナー補佐になり、赤山ガバナーから指導されたこと。「ガバナー補佐は各グループのガバナーである。クラブの活性化の為、年4回クラブを訪問すること」。7月はクラブ協議会に参加、10月は卓話、1月下旬はクラブ協議会に参加、そして本日4回目最後の訪問です。

今日は「感動」の話を致します。私が大分南の会長になったのが今から4年前。「会長の時間」のテーマは「感動の話」でした。今日は第一回の感動話を話します。私が第1回に選んだのは「拉致被害者の曾我ひとみさん 24年ぶりに父と面会」でした。

平成14年10月17日の午後、24年ぶりに一時帰国した拉致被害者5人は、それぞれの実家に戻った。そのうちの一人、曾我ひとみさんは19歳の時、46歳の母と一緒に拉致された。東京の羽田空港には妹の登美子さんが迎えに行った。父の茂さん70歳は、東京に行かず新潟県佐渡島の自宅でひとみさんの帰りを待った。ひとみさんは帰国後妹登美子さんに「父ちゃんに会いたい。佐渡が好きだ。早く帰りたい。」と話していた。24年ぶりの対面シーンを当時の読売新聞はこう伝えている。

めったに着ない背広とネクタイを身に付けた父茂さん70歳は、新潟県佐渡島の自宅の庭に立って、娘の帰りをじっと待っていた。午後4時30分過ぎ自宅前にバスが横付けされると、出迎えの人の輪から大きなよめぎが上がった。紺のスーツ姿の曾我ひとみさん43歳が降りてきた。その視線の先に24年ぶりの父茂さんの姿があった。

目を真っ赤にしたひとみさんが歩き出した。足取りが早まる。茂さんも一歩、二歩とよろけるように前に進む。その足が止まった。父は「ご苦労だったな」と声をかけた。「父ちゃん待った」茂さんは娘を抱き寄せた。二人は抱き合い、声をあげて泣いた。「よう来てくれた。ありがとうな。」娘はしゃくりあげながら首を振るだけだった。

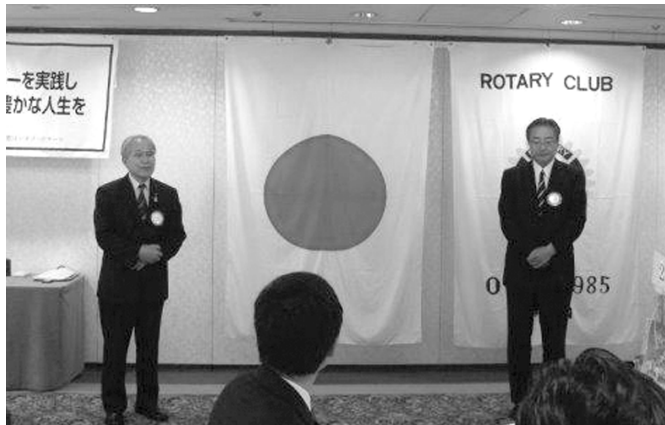
素晴らしい感動のシーンでした。皆様方感動されましたか。

ガバナー補佐としてのクラブ訪問は今日で最後です。一年間ありがとうございました。貴クラブの発展を心よりお祈り致します。



新入会員入会式

氏名：藤田 敬治 会員
 会社名：大分県印刷工業組合 専務理事
 業種：経済団体
 趣味：書道 スポーツ全般



米山奨学生の紹介

氏名：洪 常源君 (ホン サンウォン)
 年齢：23歳
 国籍：韓国
 学校名：立命館アジア太平洋大学 社会科学 国際経済学



ニコニコタイム (5月12日分)

- ★高山 泰四郎 会員 (1口)
 本日より、藤田敬治さんが目出たく入会の運びとなりました。我がクラブ15人目の会員です。皆様、未長いお付き合いを宜しくお願い致しまして、1口させていただきます。
- ★大久保 修身 会員 (2口)
 4月17日から21日迄、4泊5日の日程で長野の娘宅を拠点に信州へ旅行してきました。家内、妹夫婦と姪夫婦と娘の家族5人の団体での移動でした。高遠の桜、善光寺、諏訪湖・光前寺の駒ヶ岳ロープウェイでの登頂などのんびりとした旅でした。駒ヶ岳の頂上近くで積雪4～5メートルのスケ

- ールの大きい景色を堪能していた時、我がクラブの安井会員から携帯が入りビックリ。海拔2,700メートルでも携帯が通じたんだと改めて文明の利器に感動・幸せに感謝して、2口いたします。
- ★鳥越 徹 会員 (1口)
 在籍2年を記念して。
- ★田代 信雄 様 (1口)
 久しぶりに、またお世話になります。
- ★赤嶺 昭 (第4グループガバナー補佐) 様 (1口)
 本日4回目のクラブ訪問です。宜しくお願いします。